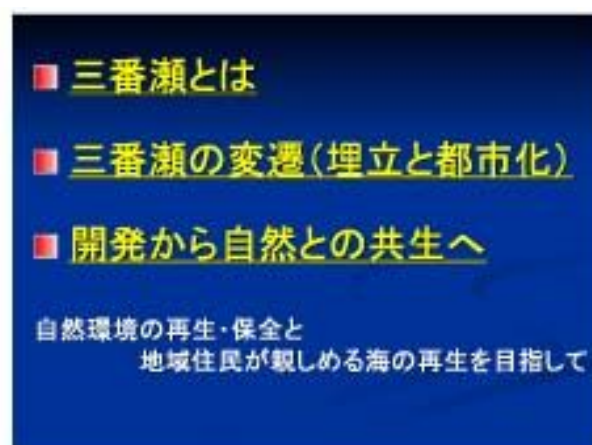
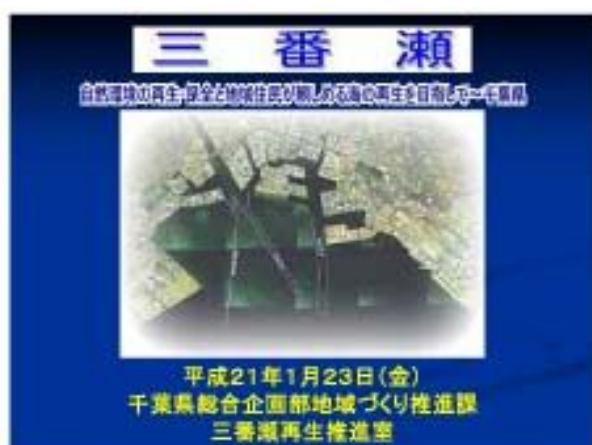


### 3-1. 第一講演

#### 三番瀬再生への取り組み

～自然環境の再生保全と地域住民が親しめる海の再生を目指して～

千葉県総合企画部  
地域づくり推進課  
三番瀬再生推進室  
主査 市原 泰幸





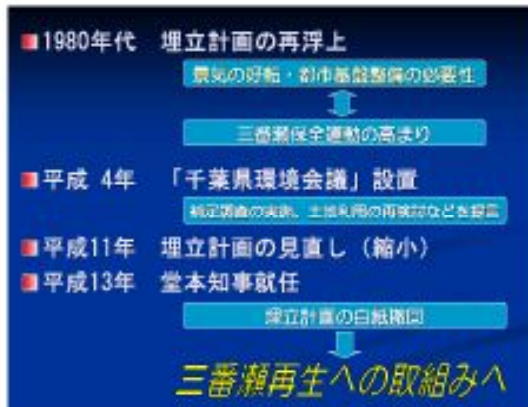


■ 東京湾では、多くの干潟や浅瀬が埋め立てられ、その9割が失われたといわれている。



■ 三番瀬周辺の埋立は大正時代から始まり、昭和60年には現在の海岸線の形になった。





## 三番瀬再生会議

県は、「三番瀬再生計画案(円卓会議案)」の提言をもとに県の計画を策定することとし、知事の諮問機関として「三番瀬再生会議」を設置(平成18年12月)

円卓会議案
県計画

## 千葉県三番瀬再生計画 (基本計画・事業計画)

- 円卓会議からの提言を基に、再生会議からの答申、県議会での議論及びパブリックコメントを踏まえ策定

基本計画 (平成18年12月)

事業計画 (平成19年2月)

### 千葉県三番瀬再生計画 (基本計画の概要)

#### 基本的な方針(5つの再生目標)

- 1 「生物多様性の回復」
- 2 「海と陸との連続性の回復」
- 3 「環境の持続性及び回復力の確保」
- 4 「漁場の生産力の回復」
- 5 「人と自然とのふれあいの確保」

### 千葉県三番瀬再生計画 (事業計画の概要)

■平成18年度～22年度までの5年間を事業期間として、44の再生事業を位置付けたもの。

- ① 干潟・汽水域等の多様な環境の再生の試み
- ② 後背湿地の再生の試みと自然な連続性が確保された海岸整備
- ③ 青潮発生の抑制と流入河川の水質や海域環境の改善
- ④ 漁業生産の安定・向上につながる漁業環境の改善と漁業の振興
- ⑤ 親水性の向上や環境学習・広報等を通じた県民参加の推進

### 干潟的環境形成・淡水導入・湿地再生の検討 (三番瀬再生実現化試験計画等検討委員会)

行徳湿地再整備事業

